## 令和元年度吹田市ケアネット実務者懇話会作業部会の取組について

# B 医療機関と地域連携のルールづくり

### 1 活動目的

医療・介護関係者等が情報を共有し、切れ目のない在宅医療と介護サービスの提供体制の構築を図るための具体的な手段を検討する。

## 2 構成員

事務局:高齢福祉室 地域包括支援センター

作業部会員:医療機関地域連携窓口職員、居宅介護支援事業者、訪問看護事業者、吹田市健 康医療部地域医療推進室

### 3 平成30年度の取組

- (1)「大阪府入退院支援の手引き」の普及やこれまでの成果物である吹田市版の入退院支援ツールの見直し、「大阪府入退院支援の手引き」の帳票の活用を検討した結果、
  - 利用者情報提供書は、現行の書式継続活用。
  - -「介護保険の居宅サービスを利用される方の入院から退院までの支援フロー図」 →「大阪府入退院支援の手引き」(P.9 工程表)活用
  - ・「入院・退院支援にかかる診療報酬および介護報酬」
    - →「大阪府入退院支援の手引き」(P.29~37 入退院時連携に係る診療・介護報酬)を活用 し、周知。
- (2)「退院時カンファレンスチェックシート」の活用状況の把握のためアンケートを実施。退院支援のツールとして周知を図った。

### 4 令和元年度の取組予定

「大阪府入退院支援の手引き」の普及や吹田市版の退院支援ツール(利用者情報提供書、退院時カンファレンスチェックシート)の活用促進を図ると共に、支援が必要な外来患者連携ツールの検討を行い情報共有を図りながら日頃から連携しやすい体制を作る。

## 【作業部会開催予定】

第1回 令和元年6月24日

第2回 令和元年9月12日

第3回 未定